

原罪

外国語学部 スペイン語学科4年 大倉 あさ子

善悪の知識を手に入れた瞬間から、男と女は楽園を追放される
永遠の命はもう、何処にも無い

失われた自然との調和

絶え間なく続く

労働と生産の苦しみ

唆したのは

忌まわしき 地上を這う生物

唆されたのは

神が最初に創られた 一人の女

例えば、女が蛇の言葉に耳を貸さなかったのなら

例えば、男が先に果実を口にしていたのなら

人間はまた少し違った道を歩んでいたのだろうか

しかし

これは人類が初めて

自らの意思でとげた選択

楽園の下を離れ、自分達の足で歩いていくことを選んだ彼らは

知恵という名の果実によって、初めて

本当の人間

になれたのかもしれない。